

- このニュースは、毎月1回、以下の通り配信されています。
  - ◎ 各都道府県石油組合および北海道・各地方石油組合宛
  - ◎ 共同事業部会各委員および農林漁業部会各委員
  
- 全石連ホームページに「共同事業Gニュース」を常時掲載しています。  
いつでもカラーで、過去号から最新号までご覧いただけます。
  - ※「全石連」で検索⇒「石油広場 全石連ホームページ」⇒  
「組合員の皆様へ」⇒「組合員情報」⇒「共同事業Gニュース」
  - ※ アドレスは <http://www.zensekiren.or.jp/> です。
  
- 主な内容は（お役立ち情報満載！）
  - ① 購買事業の「新商品紹介」、主力商品の基礎知識
  - ② 中型生命等の販売成功例、自家共済、保険の紹介と基礎知識
  - ③ 各種お知らせ
  - ④ 農林漁業A重油制度解説～事務手続きのポイント等 などです。

## （目次）

1. 共同事業「秋期キャンペーン（資材）」 ご協力ありがとうございました！
  2. 中型生命グループ保険 キャンペーン結果速報
  3. 新規取扱商品ご紹介～「非常信号灯」「防犯・監視カメラ」
    - (1) 非常信号灯～車検時にお奨めできる商品～
    - (2) 防犯・監視カメラ～防犯、クレーマー対策に効果発揮～
    - (3) 新商品 「防犯・監視カメラ」、「非常信号灯」周知用チラシについて
  4. お知らせ
    - (1) 賠償交渉相談サービスがお役に立っています
    - (2) ミヤノ製 洗車タオルタグの取り扱いについて
    - (3) ミヤノ製 洗車用タオルB品の取り扱いについて
    - (4) オイルフィルターの欠品について
    - (5) 社団法人全国石油業退職金共済会（全退共）の一般社団法人への認可申請
- 
- 農林漁業コーナー

## 1. 共同事業「秋期キャンペーン（資材）」ご協力ありがとうございました！

9月からスタートした「秋期キャンペーン・資材関係（給油伝票、洗車タオル）」は11月末で終了しました。ご協力誠にありがとうございました。改めて御礼申し上げます。

キャンペーン結果の概要は以下の通りです。

### (1) 給油伝票と洗車タオルの両種目とも目標達成は23組合！！

全47組合中、約半数の23組合が両種目とも目標達成されています。昨年が22組合でしたから1組合増加し、お陰さまで全石連全体の目標を両種目とも達成できました。

特に、被災県でありながら目標達成された皆様には本当に頭が下がる思いです。

また、給油伝票のみ達成が5組合、洗車タオルのみが3組合それぞれあり、来年は更に両種目達成となることが期待されます。

両種目達成組合 (順不同)	岩手、宮城、福島、秋田、山形、新潟、長野、千葉、東京、神奈川、静岡、岐阜、石川、奈良、広島、島根、香川、大分、佐賀、長崎、宮崎、鹿児島、沖縄
------------------	--

### (2) 東北支部、関東支部、九州支部は、両種目とも支部目標達成！！

支部別では、上記3支部が両種目達成されました。支部全体で目標を達成することは大変なご苦労だったと思われ、各支部事務局のご尽力に感謝いたします。

### (3) ポイントは固定客の確保と組合役員の方々のご協力！！

成績の良かった組合の方々に取材したところ、共通項は固定客（リピーター）を多く確保することが一番大切とのことでした。一度ご利用頂いた組合員さんには、在庫切れとならないよう（例 ロール紙）、まめに声がけをされているようです。

こうした事務局の皆さんの努力の積み重ねが、固定客の確保と拡充に繋がるということで、私達共同事業グループのメンバー全員も思いを新たにさせていただきました。

また、各組合の役員の方々のご協力も目標達成には欠かせなかったという声を沢山頂いています。今後も、少しでも多くの組合役員の方々のご理解とご協力をお願いいたします。

共同事業グループ一同

## 2. 中型生命グループ保険 キャンペーン結果速報

中型生命グループ保険のキャンペーンはこの12月受付分をもって終了となります。

本会で集計した速報結果では、8組合が目標を達成されました。全国の実績速報は下表の通りとなっていますので、組合で把握している実績と相違がないかご確認ください。

中型生命と類似した団体保険制度は各種業界団体でも取り扱われていて、組合員さんに中型生命を紹介したときに「同じような保険に既に参加している」、「〇〇会から加入を勧められている」といった場面に出くわすことが多いと思います。

中型生命とそうした保険を比較しても両者の違いが明確にわかるものではありませんが、この保険の目的は「従業員のための弔慰金」を保険金で確保することにあります。社員数が小規模な組合員さんを対象に中型生命は年間5,000円前後で十分な弔慰金制度を準備できることをご提案ください。

	目 標		人数
北海道	25		
青 森	25		1
岩 手	20		
宮 城	20	○	23
福 島	20		11
秋 田	25		
山 形	25	○	38
新 潟	25	○	40
長 野	25		
群 馬	25		1
栃 木	25		4
茨 城	20		1
千 葉	25		
埼 玉	25		2
東 京	25		12
神奈川	25	○	26
静 岡	25	○	75
山 梨	25		3
愛 知	25		7
三 重	25		
岐 阜	25		8
富 山	25		3
石 川	25		
福 井	25		

	目 標		人数
滋 賀	25		
京 都	25		2
大 阪	25		2
奈 良	25		1
和歌山	25		5
兵 庫	25		5
岡 山	25		
広 島	25		1
鳥 取	25	○	27
島 根	25	○	30
山 口	25		1
徳 島	25		1
高 知	25		
愛 媛	25		1
香 川	25		
福 岡	25		4
大 分	25		2
佐 賀	25		
長 崎	25		
熊 本	25		3
宮 崎	25	○	29
鹿 児 島	25		3
沖 縄	25		1
合 計	1,155	8	316

### 3. 新規取扱商品ご紹介～「非常信号灯」「防犯・監視カメラ」

12月8日開催の共同事業部会で正式取扱商品として承認された、下記2商品の斡旋を来年1月中旬から開始いたします。(各組合には事務連絡済)。

組合さんから新商品に対する多くのお問い合わせをいただき、当グループではSSニーズも高いものと期待しています。

収益力向上、リスク回避に役立つ新商品ですので、組合員さんに積極的にお奨め下さい。

#### (1) 非常信号灯～車検時にお奨めできる商品～

(特長)・発炎筒に変わるLEDを使用した信号灯(車検対応商品)

- ・長時間(20時間以上)点滅により安全性確保
- ・電池(単4×2)交換により半永久的に使用可能  
(発炎筒はJIS規格により有効期間が4年で、且つ一度使用したら再使用不能)
- ・軽自動車からトラックまで各車種の収納ホルダーに格納可能
- ・車検・洗車に力を入れるSS常備に最適
- ・夜間の防犯用としても活用できる(警視庁、地方自治体などが採用)

(斡旋価格)

※注文は10本単位

数量	組合員価格
10～50本	@600円
60～110本	@590円
120本～	@580円



マグネット付でボディにも簡単に装着

## (2) 防犯・監視カメラ ～防犯、クレマー対策に効果発揮～

(特長)・台湾・韓国のメーカーから直輸入のため格安システム (国産の半値程度)

カメラ : Tu Shing Electronics Co.Ltd. (台湾ツシン電子)

レコーダー : CTRING Co.Ltd (韓国シーティールング)

モニター : ㈱マウスコンピューター (日本 : ブランド名「i i y a m a」製造中国)

- ・カメラは心臓部 CCD にソニー製を採用し、赤外線 LED 付きのため夜間撮影も可能
- ・標準画質で約 50 日分の映像を記録 (500 ギガバイト HDD レコーダー)、USB メモリにバックアップ可能
- ・広い視野角 (55°) で、キャノピー高に設置した場合、普通車全長の 2 倍範囲を撮影でき、作業中の手元も確認可能。
- ・盗難、破損、クレマーの不当要求などに対する抑止力・証拠保持及び従業員の規律向上などに効果的
- ・インターネット経由でスマートフォンからも映像確認が可能 (別途通信機器必要)
- ・900SS 以上に導入実績あり

(斡旋価格)

標準セット内容	組合員価格 (円)
屋外用カメラ 3 台	111,585 (@37,195)
ビデオレコーダー 1 台	84,277
17 インチカラーモニター 1 台	42,138
合計	238,000

※ 取付概算工事費 170,000 円～ (消防申請費用は別途)

## (3) 新商品 「防犯・監視カメラ」、「非常信号灯」周知用チラシについて

既にご送付しました「防犯・監視カメラ」、「非常信号灯」の周知用チラシにつきましては、組合さんにおかれましては、諸事ご多忙のことと存じますが、是非とも組合員さんへの周知・会議等でご活用していただきますよう、何卒、よろしくお願い申し上げます。

数量追加のご要望は、共同事業G資材チームまでご連絡 (FAX: 様式自由) 下さい。



## 4. お知らせ

### (1) 賠償交渉相談サービスがお役に立っています

22年11月からSS総合共済の加入者向けサービスとして提供を開始した「賠償交渉相談サービス」には、毎月相談案件が寄せられています。

過大な賠償要求を受けている、どこまで賠償しなければならないのか、そういった問題の解決を賠償交渉に関する豊富な経験を持ったコンサルタントが対応しています。

交渉の結果、双方納得する示談ができたとの声も寄せられています。

#### 【相談件数の受付状況】

22年	23年								
11月	1月	2月	3月	4月	5月	7月	8月	10月	計
1	2	1	2	3	3	2	3	3	20

#### 【相談事例の紹介】

相談内容	交渉結果
オイル交換をした車がエンジン焼付けを起こした。交換作業に不備はなかったと認識している。 相手は馴染み客なので、全く賠償をしないわけにはいかないと思っている。	オイル交換時の車の状態が不調気味であったことを作業スタッフが記憶していたことから、修理費を50%負担することで示談
ベンツのディーゼル車にガソリンを誤給油してしまった。 修理業者からは200万円超の見積金額がでているが、適正なものなのか知りたい。	見積書の内容についてアドバイスを受け、60,000円の修理費で示談
給油の際に給油口にガソリンをスタッフがこぼしてしまった。 スタッフの対応が客に不快感を与えてしまい、燃料の抜き取りのほかに、噴射ポンプの交換などを要求されている。	対応方法でアドバイスを受け、交渉の結果、ガソリンを抜き取ることで解決
ポルシェのフェンダー部分に従業員が窓拭き作業中に小さなスリキズを付けてしまい、修理費、代車費用など総額200万円超の金額を要求されている。	請求内容について弁護士に見解を求めるなどして、修理内容を適当な範囲とすることで950,000円で示談決着
ホームタンクに灯油を納入した客からファンヒーターから悪臭がするとクレームがあり、修理代を請求されている。 修理業者からは、故障の原因が当社の灯油が既に入っていた灯油なのかは不明との見解が出ている。	同様のクレームは他のお客からは受けていないことを伝え、ホームタンク内の灯油を全て入れ替え、経過観察中。

## (2) ミヤノ製 洗車タオルタグの取り扱いについて

これまで「タグ」の記載内容は、下記「従来工場（旧）」のとおりでしたが、組合員さんのお問合せに迅速に対応するため、新たに商品コードを追加することといたしました。

導入時期は、新工場生産分は3月上旬出荷分から（MH696、MH700）全てに記載される予定です。

新工場での生産開始に合わせて、「手のひらサイズ190匁タオル」は3月上旬より通常出荷体制が整う予定です。

タグの記載内容

	表	裏
従来工場（旧）	・塩素系漂白剤は使用しないでください。 全石連・綿 100% TEL 03-3593-5841	・初めのうちは、色落ちする 事がありますので、白物と 一緒に洗わないで下さい。  中国製
従来工場（新）	・塩素系漂白剤は使用しないでください。 全石連・綿 100% TEL 03-3593-5841	・初めのうちは、色落ちする 事がありますので、白物と 一緒に洗わないで下さい。  MT 700 中国製
新工場	・塩素系漂白剤は使用しないでください。 全石連・綿 100% TEL 03-3593-5841	・初めのうちは、色落ちする 事がありますので、白物と 一緒に洗わないで下さい。  MH 696 中国製

従来工場での生産分については商品ごとの在庫が無くなり次第、新たに生産するものから順次、新しいタグに切り替えていきますので、約半年後の出荷以降より対応されると予想されます。

例えば、「MT 700」の記載は、**従来工場**で生産した手のひらサイズR型タオル、「MH 696」の記載は、**新工場**で生産した手のひらサイズ190匁タオルを示します。

## (3) ミヤノ製洗車用タオルB品の取り扱いについて

B品タオルにつきましては、注文受付を来年1月中旬、販売（出荷）を2月上旬目標に調整しています。なお、「商品・色別・在庫数量」等の詳細がわかり次第、別途ご連絡します。

## (4) オイルフィルターの欠品について

「May I Help you?」P24掲載の紹介商品「オイルフィルター」が好評につき一部商品が欠品となり、組合員の皆様に大変ご迷惑をおかけして申し訳ございません。

欠品している商品の入荷は、来年1月中旬を予定しています。

■欠品品番 PF0103、PF0107、PF0102W、 なお、PF0105は在庫5個未満

## (5) 社団法人全国石油業退職金共済会（全退共）の一般社団法人への認可申請

「財団法人日本相撲協会が公益財団法人への認定申請に向けて組織改革に着手した」というニュースが報道されていましたが、公益法人制度の抜本的な見直しが行われ、全ての社団法人、財団法人は平成25年11月末までに、

- ① 公益社団法人・公益財団法人に移行する
- ② 一般社団法人・一般財団法人に移行する
- ③ どちらにも移行せず法人を解散する

のいずれかを選択しなくてはならなくなっています。

公益社団法人に移行するには、法人が実施する事業の内容や組織体制について所定の基準を満たすことが必要であり、そのハードルは低いものではありません。

全退共では、外部のコンサルタントを受けながらこの問題への対応として一般社団法人に移行して退職金共済事業を継続することを決定し、所要の準備を進め、23年11月29日付けで本件を所管する内閣府に申請手続きを行いました。申請内容が審査され一般社団法人への認可が得られると、平成24年4月1日付けで「一般社団法人全国石油業退職金共済会」が誕生することになります。

※ 本件に関するお問い合わせ先；03-3593-5850

## 制度 延長決定

農林漁業用重油制度はご存知のように関税暫定措置法と租税特別措置法により延長措置が講じられておりますが、このたび政府の税制調査会により両制度の2年間の延長が決定しました。これにより両制度は平成26年3月末まで延長されることとなりました。

今回も農林漁業用重油制度延長については、他の税制同様必要性などの面から存続について検討が行なわれましたが、農林漁業用の燃料としての重要性が認められ、2年間の延長となりました。これは本会で油政連や石油組合との連携の下、関係方面に対し再三にわたり強力に働きかけを行った結果であります。

また登録業者の皆様には農水省等より制度延長のための価格調査が行われるなどお手数をお掛けし、ありがとうございました。

いずれにしても、2年間の延長に安心せず26年度以降も制度を存続させていくために、今後とも法令を厳格に遵守するとともに、確認数量を拡大し農林漁業者に必要な制度であることをアピールしていくことが重要となりますので、新たな気持ちでの取り組みをよろしくお願いいたします。

## 国産A重油の確認数量確保のお願い

10月までの国産重油の確認実績は、全国累計で約31万3千kl(対前年度比 約82.9%)となりました。国産重油は前年度対比約20%減での推移が続いており、これは需要自体の落ち込みとともに東日本大震災の影響と考えられます。

組合各位ではこれから12月分の総括表を回収されることと思いますが、農林漁業用重油は需要期を迎え確認数量が大きくなることが予想されます。取りこぼしがあると確認数量が大きく減ることも考えられますので、登録業者さんに提出の確認を行なうなどくれぐれも確認漏れのないようお願いいたします。

なお、11月分の総括表は年内の提出をお願いいたします。

すでにFAXでご連絡をしている通り、11月分の総括表は12月27日(火)全石連必着で提出していただくようお願いしておりますが、まだ提出が済んでない場合は**1月4日(水)全石連農林漁業チーム必着**で提出していただくようお願いいたします。

通常よりも早いスケジュールとなりますがよろしくお願いいたします。